経営ビジョン
中期経営計画

（令和3年度～令和7年度）

令和3年5月

宮城県道路公社

宮城県道路公社路線位置図

目　　次

策定の趣旨 i

Ⅰ　経営ビジョン 1

1　経営理念 2

2　経営目標 3

経営目標１　お客様に満足していただける道路サービスの提供 3

経営目標２　適切で計画的な維持管理 3

経営目標３　健全な事業経営，社会から信頼される組織づくりと人材育成 4

Ⅱ　中期経営計画 5

1　計画の位置づけ，対象期間，取組 6

計画の位置づけ 6

計画の期間 6

計画の取組 6

2　経営目標に基づく行動計画 7

経営目標１　お客様に満足していただける道路サービスの提供 8

行動計画１　「安全・安心」，「快適」，「便利」な道路サービスの提供 8

行動計画２　「安全・安心」，「快適」，「便利」な道路情報サービスの提供 11

行動計画３　お客様満足度の向上 12

行動計画４　春日パーキングエリアの充実 13

行動計画５　お客様が利用しやすい料金割引の実施 17

経営目標２　適切で計画的な維持管理 18

行動計画６　各種点検及び「仙台松島道路維持管理計画」に基づく補修等の確実な実施 18

行動計画７　事業継続計画（ＢＣＰ）に基づく事業体制の強化 20

経営目標３　健全な事業経営，社会から信頼される組織づくりと人材育成 21

行動計画８　健全な事業運営，業務の透明性の確保，事務の効率化 21

行動計画９　社会から信頼される組織づくり 22

行動計画 10　職員がやりがいを実感できる組織づくり，知識・技術の継承 22

行動計画 11　道路整備を通じた住民の福祉の増進と産業経済の発展への貢献 23

策定の趣旨

宮城県道路公社は，宮城県の区域およびその周辺の地域において，その通行または利用について料金を徴収することができる道路の新設，改築，維持，修繕その他の管理を総合的かつ効率的に行うこと等により，地方的な幹線道路の整備を促進して交通の円滑化を図り，もって住民の福祉の増進と産業経済の発展に寄与することを目的として，昭和 47 年 4 月に設立されました。

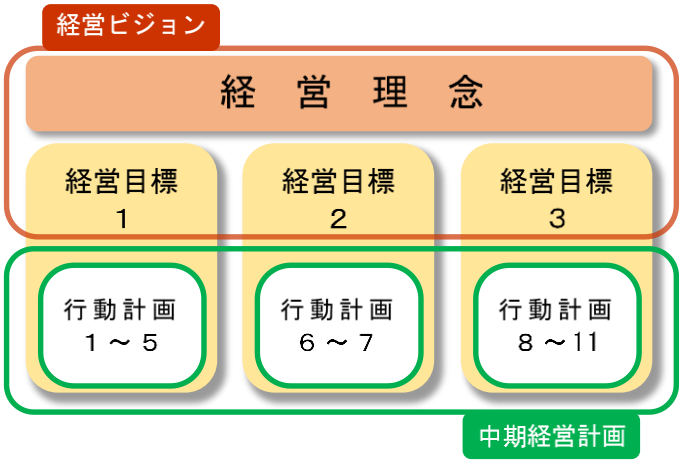
設立から今日まで，牧山有料道路(牧山トンネル：平成 12 年に無料開放)，石巻河口橋(日和大橋有料道路：平成 12 年に無料開放)，東北自動車道と仙台東部道路を結ぶ地域高規格道路である仙台南部道路(平成 25 年に東日本高速道路株式会社へ移管)，三陸自動車道の一部を構成する仙台松島道路の計 4 路線を建設したほか，塩竈市と利府町を結ぶ「しおりふれあいトンネル」の建設を立替施工で行いました。また，仙台松島道路は，復興道路としていち早く，平成 27 年 3 月に全線 4 車線化工事を完了させたほか，同年 6 月には宮城県から復興支援道路である「みやぎ県北高速幹線道路事業」を受託，早期の完成を目標に事業を進めています。

この「経営ビジョン・中期経営計画(令和 3 年度～令和 7 年度)」は，平成 28 年 5 月に策定した「経営ビジョン・中期経営計画(平成 28 年度～令和 2 年度)」に続く中期計画として，前計画の達成状況及び評価を踏まえた見直しを行い，令和 3 年度から 5 年間の事業方針を定めるもので，今後は，本計画に基づき，事業を実施してまいります。

令和３年５月２７日

宮 城 県 道 路 公 社

経営ビジョン・中期経営計画のイメージ



Ⅰ　経営ビジョン

（平成 28 年5月 28 日策定）

1　経営理念

仙台松島道路をいつでも「安全・安心」，「快適」，「便利」に利用できるようなサービスを，持続的かつ効率的に提供することで，住民の福祉の増進と産業経済の発展に貢献します。

宮城県道路公社(以下「公社」といいます。)が管理する仙台松島道路は，昭和 57 年 10 月の松島大郷インターチェンジから松島北インターチェンジ間の開通以来，宮城県内の高速道路ネットワークを担う路線として高速性や定時性に優れ，安全性，快適性，利便性を有する最重要インフラストラクチャーです。

この仙台松島道路は，仙台都市圏と観光地「松島」や沿岸部を結ぶことで，地域産業基盤の強化，円滑な経済活動の確保，観光産業の推進の観点から広域的な経済活動を支えるだけでなく，東日本大震災などの災害時における緊急輸送や救急搬送を提供する「命の道」として大きな役割が期待されています。

このような期待に応えるため，道路の適切な維持管理を行うとともに，お客様が「安全・安心」，「快適」，「便利」を実感されるような様々なサービスを持続的かつ効率的に提供することで，住民の福祉の増進と産業経済の発展に貢献していきます。

●昭和 57（1982）年 10 月　仙台松島道路開通　（松島大郷インターチェンジ）

2　経営目標

経営目標1　お客様に満足していただける道路サービスの提供

お客様に「安全・安心」に利用していただくことを最優先に，「快適」で「便利」なサービスを提供します。

有料道路はお客様から料金をいただき，それを元に管理運営を行っていることから，お客さまの満足度の向上を図るサービスを提供していく必要があります。

このため，お客様第一をモットーに，安全対策を更に推進するほか，交通情報などの提供や接客マナーの向上，わかりやすく便利な料金割引の実施，そして，休憩施設であるパーキングエリアのさらなる充実を目指します。

経営目標2　適切で計画的な維持管理

仙台松島道路を長期にわたって「安全・安心」，「快適」，「便利」にいつでもご利用ただけるよう適切な維持管理を行います。

仙台松島道路は県内の産業・経済そして生活にとって，必要不可欠なインフラストラクチャーであり，お客様に対し，持続的･継続的にご利用いただける輸送環境を提供することが公社の使命です。

このため，常に安全，安心にご利用いただくため適切な維持管理を行い，事故防止に努め，大規模災害時などにおいても業務を継続し，仙台松島道路の機能が発揮できるように取り組みます。

経営目標３　健全な事業経営，社会から信頼される組織づくりと人材育成

健全な事業経営を行い，社会から信頼される組織づくりと人材育成に努めます。

有料道路は借入金で建設していることから，その借入金を将来の宮城県民の負担にならないよう確実に償還していかなければならないという大きな責任と使命があります。このため，健全な事業経営を行うとともに，社会から信頼される組織づくりと人材育成に努めます。

また，この人材と長年培ってきた技術力を活かし，必要とされる道路整備を通じて，引き続き，住民の福祉の増進と産業経済の発展に貢献していきます。

●仙台松島道路　春日パーキングエリア

Ⅱ　中期経営計画

（令和3年度～令和7年度）

1　計画の位置づけ，対象期間，取組

計画の位置づけ

経営理念のもと，設定した経営目標の具体化に向けて，目指すべき中期的なビジョン・目標を明らかにして経営に取り組んでいくための行動指針となるものです。

計画の期間

令和３年度から令和７年度までの５か年とします。

計画の取組

計画達成に向け，ＰＤＣＡサイクルを継続する取組を実施します。

●ＰＤＣＡサイクルのイメージ

2　経営目標に基づく行動計画

経営目標及び行動計画の構成は次のとおりです。

経営目標	行動計画
1 お客様に満足していただける道路サービスの提供	1　「安全・安心」,「快適」,「便利」な道路サービスの提供
	2　「安全・安心」,「快適」,「便利」な道路情報サービスの提供
	3　お客様満足度の向上
	4　春日パーキングエリア施設の充実
	5　お客様が利用しやすい料金割引の実施
2 適切で計画的な維持管理	6　各種点検及び「仙台松島道路維持管理計画」に基づく補修等の確実な実施
	7　事業継続計画(BCP)に基づく事業体制の強化
3 健全な事業経営，社会から信頼される組織づくりと人材育成	8　健全な事業経営，業務の透明性の確保，事務の効率化
	9　社会から信頼される組織づくり
	10　職員がやりがいを実感できる組織づくり，知識・技術の継承
	11　道路整備を通じた住民の福祉の増進と産業経済の発展への貢献

経営目標１　お客様に満足していただける道路サービスの提供

行動計画１　「安全・安心」,「快適」,「便利」な道路サービスの提供

■ 交通，道路及び気象の状況を，24 時間 365 日把握し，異常事態発生時は，迅速な対応を行います。

▶ 交通管制・道路パトロールによる道路の安全性確保

●交通管制室による 24 時間対応

●道路パトロール出動

■ 二次災害の防止，早期規制解除のため，事故処理の効率化に努めます。

▶ 事故想定訓練の実施，過去対応事例の整理及び検証による問題点の洗い出しと改善への取組

●事故を想定した警察との共同訓練の実施

■ 視認性の向上と管理コストの低減に努めます。

▶ 道路路肩防草対策等の推進

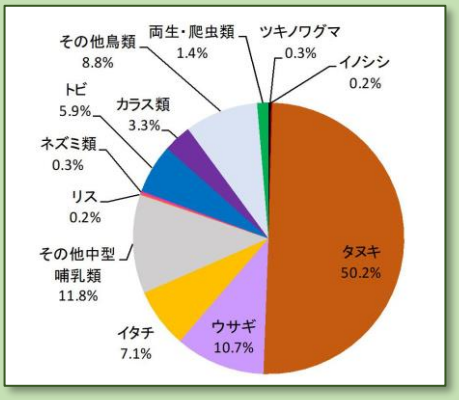
●道路路肩防草対策（切土部）

●道路路肩防草対策（盛土部）

■ 動物の侵入を抑制し，安全性の向上を図ります。

▶ 動物侵入防止網(立入防止柵)等の設置

●動物種別ロードキル発生割合(H21-H30)



●動物侵入防止網（立入防止柵）の設置

■ 冬期間の安全な交通の確保のため，雪氷対策を適切に行います。

▶ 適切な除雪・融雪業務

●除融雪車両基地

●夜間除雪状況

■ お客様の安全性と利便性の向上及び地域活性化に寄与するための取組を進めます。

▶ 次の箇所について，機能改善を図る事業の検討を進めます。

● 松島海岸インターチェンジにおける平面Ｙ型インターチェンジの解消及び信号処理の解消

●松島海岸インターチェンジ現況写真（国土地理院）

●信号処理交差点

●出口ランプ渋滞
（ゴールデン・ウィーク時）

● 松島大郷インターチェンジにおけるハーフインター２箇所の集約化

●松島大郷インターチェンジ現況写真（国土地理院）

●第２IC 出入口及び
第１IC 出口交差点

●第１IC 入口及び
同出口

（©2021 Google）

● 鳴瀬奥松島インターチェンジの国道 45 号出口ランプ附加車線設置・本線拡幅

●鳴瀬奥松島インターチェンジ現況写真

●渋滞状況
（上：本線部　下：ランプ部）

行動計画２　「安全・安心」,「快適」,「便利」な道路情報サービスの提供

■ お客様の走行に役立つ交通情報や気象に関する情報を提供します。

▶ 春日パーキングエリアでの交通情報・気象情報の提供

●交通情報提供イメージ

●気象情報提供イメージ

（イメージ提供(左)ATIS（右)WNI）

■ 交通安全の啓発活動を行います。

▶ 警察と連携した定期的な安全運転啓発活動の実施，ホームページ・チラシ等での情報発信

●春日パーキングエリアでの安全運転啓発活動

●ホームページ・チラシ等での情報発信

行動計画３　お客様満足度の向上

■ お客様への感謝の気持ちを忘れずに，常に笑顔で，あかるい接客を実践するための教育・研修を行います。

▶ 料金収受員等のＯＪＴや定期的な研修による接客対応，収受業務の技能向上

●料金収受員の接客対応

●ETC 車線対応事務

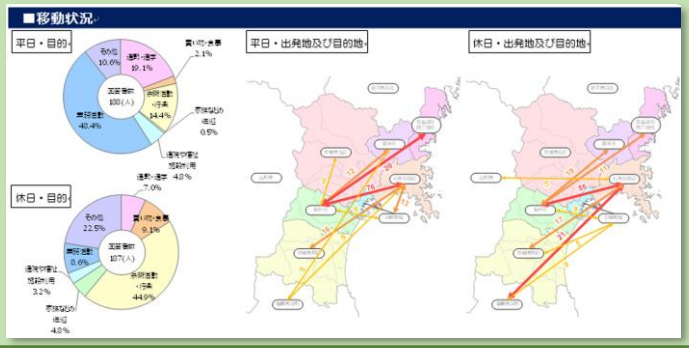
■ お客様の声を直接反映する仕組みをつくります。

▶ アンケートの実施，ホームページでのメール問い合わせ対応

●アンケートの実施

●ホームページ問合せフォームの設置

●アンケート統計



行動計画４　春日パーキングエリアの充実

■ 店舗運営者と協力して，更なるサービスの向上に努めます。

▶ 店舗運営者との協力による春日パーキングエリアの魅力づくり，感染症対策の確実な実施

●ＰＡ共用部の装飾（公社実施）

●感染症対策

■ 三陸道沿線地域と連携したイベントの開催など，地域の魅力を発信し，地域振興に努めます。

▶ 地場産品販売・観光キャンペーンの実施，イベント広場として上り線の有効活用，キッチンカーなどによる賑わいの創出

●観光キャンペーンイベント

●沿線自治体・宮城県観光課等の協力

■ 文化財展示室の有効活用を図り，郷土の歴史を紹介します。

▶ 体験型イベント（歴史体験まつり）の実施，文化財等の展示

●体験型イベント（歴史体験まつり）

●東北歴史博物館・沿線市町教育委員会の協力による文化財展示

■ 東日本大震災からの復旧・復興に関する情報を発信します。

▶ 東日本大震災の記憶と教訓を次世代に伝承するための，お客様の関心を引く情報発信

●宮城県による復興パネル展示

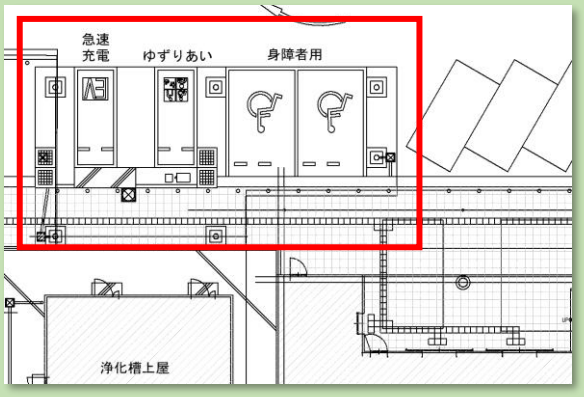
●県内新聞社主催・復興写真展

■ お客様が快適に安心して利用できる休憩空間を提供します。

▶ トイレの快適化（忘れ物防止・空室表示・感染症対策），老朽化設備の改修（エアコン・自動ドアの改修），ゆずりあい駐車場の設置（身障者駐車場の改築），密閉型喫煙所の設置（開放型喫煙所の改築），モニター更新（交通情報・気象情報），デジタルサイネージの設置

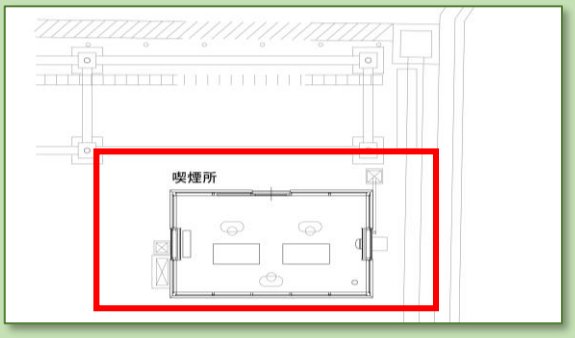
●老朽化設備の改修(自動ドア)

●ゆずりあい駐車場の設置



●密閉型喫煙所イメージ

●密閉型喫設置図（上り線）



■ 電気自動車等の普及に伴い，施設の整備を進めます。

▶ ＥＶ急速充電器の設置

●ＥＶ急速充電器設置例(写真：東北自動車道　菅生 PA)

●国内外の電気自動車（EV）と急速充電対応プラグインハイブリッド自動車（PHV）に対応（CHAdeMO 方式、定格出力 50kW）

●料金の支払いに便利な充電カード課金方式

■ 大規模災害時にも対応できる防災機能強化の検討を進めます。

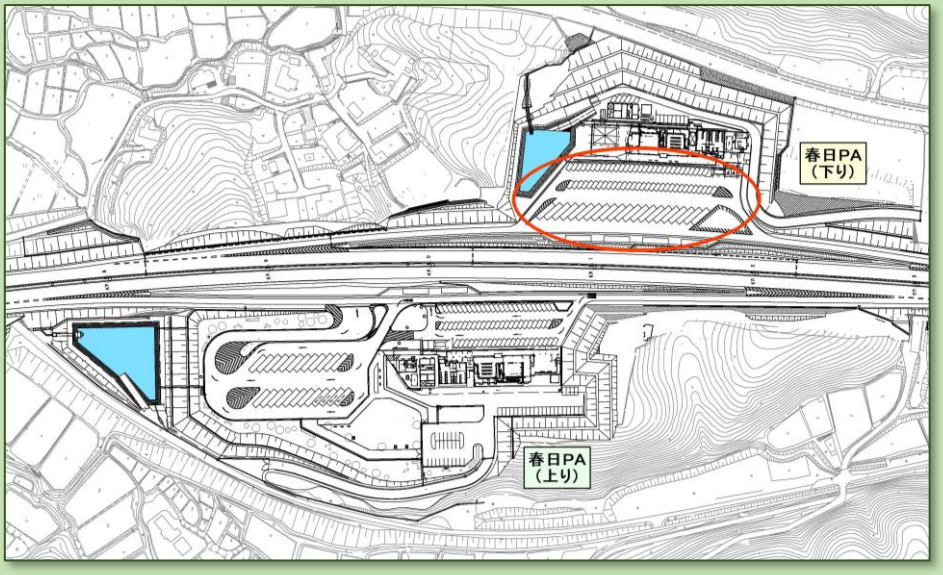
▶ 管理棟・自家発電設備の充実・備蓄倉庫の設置検討

●備蓄倉庫設置例

■ 下り線(松島・石巻方面)駐車場の利便性向上について検討を進めます。

▶ 下り線(松島・石巻方面)駐車スペースの拡張検討

●春日パーキングエリア下り線位置図



●大型車混雑状況(昼)

●大型車混雑状況(夕方)

行動計画５　お客様が利用しやすい料金割引の実施

■ お客様が利用しやすい料金割引を実施します。

▶ 東日本高速道路株式会社に準じたＥＴＣ時間帯割引等の実施

●公社が実施中の割引一覧（令和３年５月 27 日現在）

割引の種類	対象車種	割引率等	
平日朝夕割引	全車種 ＥＴＣマイレージサービス会員	５回～９回/月 10 回以上/月	約 30％還元 約 50％還元
平日朝夕割引 （コーポレート）	全車種 ＥＴＣコーポレートカード	５回～９回/月 10 回以上/月	約 30％割引 約 50％割引
深夜割引	全車種 ＥＴＣカード		約 30％割引
休日割引	全車種 ＥＴＣカード		約 30％割引
ＥＴＣマイレージ サービス	全車種 ＥＴＣマイレージサービス会員	1,000 ポイント 3,000 ポイント 5,000 ポイント	500 円分還元 2,500 円分還元 5,000 円分還元
障害者割引	福祉事務所での手続きにより事前に登録を受けた車両		約 50％割引

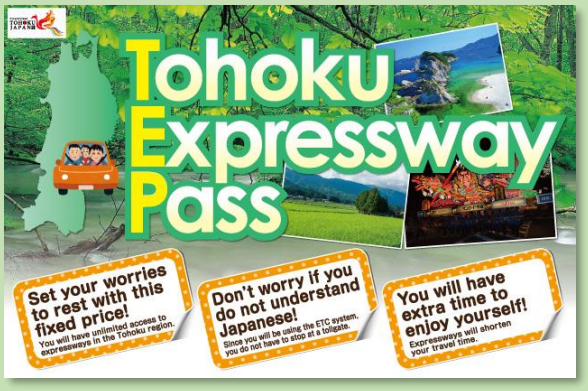
※宮城県道路公社はＮＥＸＣＯ３社と同じ平日朝夕割引を行っており，その割引対象となる利用回数は，ＮＥＸＣＯ３社路線の利用回数と合算できるほか，ＥＴＣマイレージサービスのポイントもＮＥＸＣＯ３社と合算して還元額に交換することができます。これは，全国で宮城県道路公社だけが行っているサービスです。
※ＮＥＸＣＯ３社の料金割引制度に変更があった場合，宮城県道路公社の料金割引制度も変更となる場合があります。

■ 地域振興につながる企画割引の取組を推進します。

▶ ＥＴＣ周遊型割引（東北観光フリーパス，訪日外国人向けフリーパス）の東日本高速道路株式会社との共同実施

●東北観光フリーパス

●Tohoku Expressway Pass



経営目標2　適切で計画的な維持管理

行動計画６　各種点検及び「仙台松島道路維持管理計画」に基づく補修等の確実な実施

■ 橋梁や道路構造物の健全性の維持を図ります。

▶ 橋梁・道路構造物の定期点検と計画的補修

●補修工事・各種点検一覧

項目	細別	計画実施年度				
		R３年度	R４年度	R５年度	R６年度	R７年度
橋梁維持修繕工事	床版・壁高欄・伸縮装置 塗替塗装 橋面舗装・防水工	高城川新橋(上り・Aランプ)	高城川新橋(上り・Aランプ) 赤沼大橋(下り) 赤沼橋(下り・Cランプ) 中の田橋 松島北Dランプ橋 根廻橋(下り)	高城川新橋(上り・Aランプ) 赤沼大橋(上り) 赤沼橋(下り・Bランプ) 根廻橋(上り) 松島北Bランプ橋 桜渡戸大橋(下り) 樋渡橋(下り) 初原大橋(下り) 山下橋(下り)	高城川新橋(上り・Aランプ) 樋渡橋(上り) 初原大橋(上り) 山下橋(上り) 松島北Bランプ橋 黒ヶ沢橋(下り)	樋渡橋(上り) 初原大橋(上り) 山下橋(上り) 松島北Bランプ橋 黒ヶ沢橋(上り) 中の田橋 松島北Dランプ橋 前沢橋(下り) 左坂橋(下り) 堤大橋(下り)
舗装修繕工事	切削オーバーレイ (表層・基層) 橋面舗装・防水工	松島北～鳴瀬奥松島(下り) 松島北～松島大郷(上り)	利府中～松島海岸(下り) 松島大郷ICランプ 松島北ICランプ 赤沼大橋(下り) 赤沼橋(下り・Cランプ) 中の田橋 松島北Dランプ橋 根廻橋(下り)	松島海岸～利府中(上り) 松島海岸～松島大郷(下り) 赤沼大橋(上り) 赤沼橋(下り・Bランプ) 根廻橋(上り) 松島北Bランプ橋 桜渡戸大橋(下り) 樋渡橋(下り) 初原大橋(下り) 山下橋(下り)	松島海岸～松島大郷(下り) 松島大郷～松島北(下り) 松島海岸ICランプ 樋渡橋(上り) 初原大橋(上り) 山下橋(上り) 黒ヶ沢橋(下り)	松島北～松島大郷(上り) 松島北～鳴瀬奥松島(下り) 黒ヶ沢橋(上り) 前沢橋(下り) 左坂橋(下り) 堤大橋(下り)
料金機械更新工事	路側機器更新 データ処理装置更新 ＵＰＳ更新	利府中，松島海岸，松島北，鳴瀬奥松島(路側機器)	松島大郷第１，第２(路側機器)			全料金所 (データ処理装置，ＵＰＳ更新)
ＥＴＣ設備更新工事	料金所サーバ 路側機器		松島大郷第１，第２	松島大郷第１，第２		
橋梁定期点検	５年に１回	１５橋		高城川新橋(上り・下り)JR分		１７橋
道路施設総点検	５年に１回			法面・函渠・標識等		

●橋梁点検作業

●橋梁防護柵断面補修作業

■ 計画的な施設の更新及び新技術の導入による機能改善を図ります。

▶ 道路照明のＬＥＤ化，不正通行車両監視カメラ・料金収受機械・ＥＴＣ設備の更新

●道路照明のＬＥＤ化

●不正通行車両監視カメラ更新

●料金収受機械の更新

●ETC 設備の更新

■ 高速走行時の安全性の維持を図ります。

▶ 計画的な舗装修繕，路面標示の更新

●舗装修繕作業

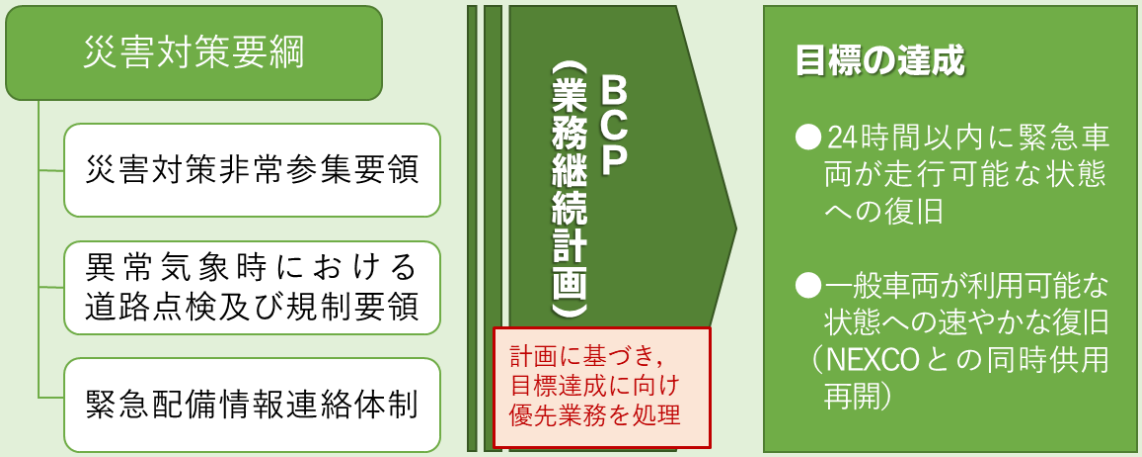
●路面標示の更新作業

行動計画７　事業継続計画(ＢＣＰ)に基づく事業体制の強化

■ 緊急時にも事業が継続できるよう，ＢＣＰに基づく訓練を行います。

▶ 大規模地震発生を想定した訓練の実施

●大規模地震発生時における宮城県道路公社業務継続計画(平成 25 年度制定)　概要図



■ 必要に応じＢＣＰの見直しを行うほか，新たなハザードに対するＢＣＰについて検討・策定します。

▶ 新たなハザードに対するＢＣＰの検討・策定

●新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴うこれまでの対応

規程名	内容
新型コロナウイルス感染予防対応対策ガイドラインの制定	○公社の事業継続のため，感染防止のため，公社・業務受託会社が取り組むべき内容を整理した。
新型コロナウイルス感染予防対応事業継続方針の制定	○公社役職員・業務受託会社等の職員に新型コロナウイルス感染症の症状がある場合の事業継続についての方針を定めた。
その他	○上記ガイドラインに基づき，公社・業務受託会社が感染症対策を実施中

経営目標３　健全な事業経営，社会から信頼される組織づくりと人材育成

行動計画８　健全な事業運営，業務の透明性の確保，事務の効率化

■ 道路建設資金を，料金徴収期間内に確実に償還するよう，料金収入の確保，計画的で適切な道路施設の維持管理に努め安定した経営を行います。

▶ 健全な経営・着実な償還の実施

■ 競争性，透明性，公平性を確保し，価格と品質で総合的に優れた財産等の調達に努めます。

▶ 工事に加え，建設関連業務への一般競争入札・総合評価方式適用の検討

■ 料金収受業務や交通管理業務について，経費の節減及び事務の効率化に努めます。

■ 環境に配慮した経営を行います。

▶ グリーン購入対象品の購入

●公社グリーン購入の推進に関する計画

●グリーン購入対象品の購入例

(上)作業服
(下)事務室ＬＥＤ照明

■ 業務実施手続きの社内共有化を進め，事務の効率化を図ります。

▶ 業務マニュアルの定期的見直し，業務マニュアルの電子化

行動計画９　社会から信頼される組織づくり

■ 役職員が職務に係る倫理を保持し，法令遵守を尊重する風土を保持します。

▶ コンプライアンス規程の周知及び内部通報制度による法令遵守

■ 財政及び業務執行状況に関する透明性を確保します。

▶ 公認会計士による業務監査の継続実施

■ お客様が必要とする情報発信に努めます。

▶ ホームページの更新，ＳＮＳによる情報発信の検討

行動計画 10　職員がやりがいを実感できる組織づくり，知識・技術の継承

■ 将来にわたって組織の活力を維持増進していくため, 職員の使命感と主体性に基づく新たな取組を支援します。

▶ 自主企画調査・自主研修の企画及び実施，業務関連資格取得の支援制度の拡充

■ 最新の知識及び技術の習得とあわせ, これまで公社が培ったノウハウの継承に努めます。

▶ 研修基本計画に基づく研修・ＯＪＴ

●公社職員現場見学会

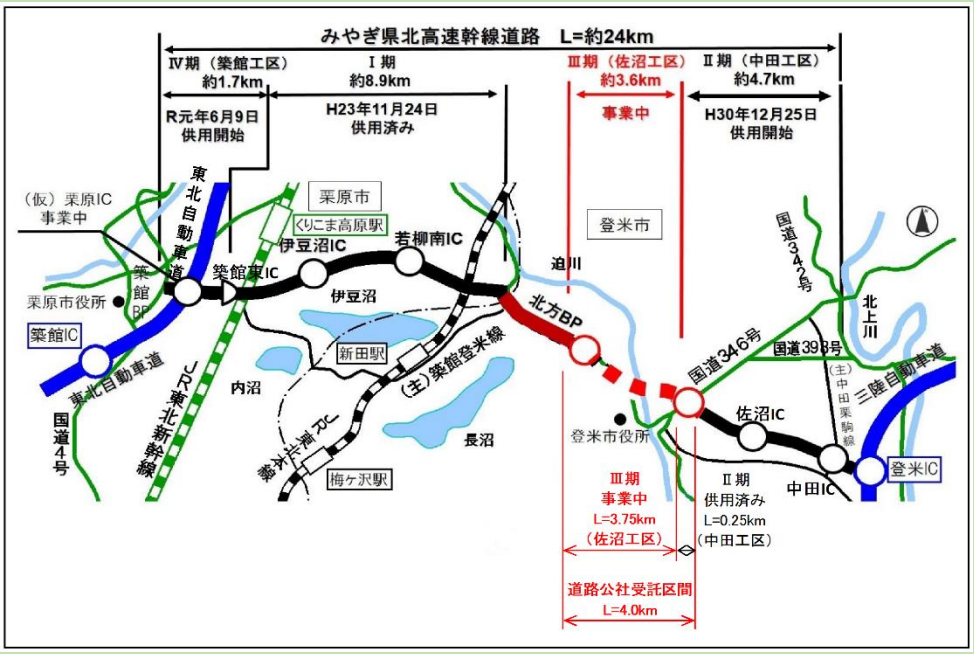
●オンライン研修による最新の知識の習得

行動計画 11　道路整備を通じた住民の福祉の増進と産業経済の発展への貢献

■ みやぎ県北高速幹線道路の宮城県道路公社受託区間について，事業完了に向けて整備を推進します。

▶ 早期の完成に向けた整備推進

●みやぎ県北高速幹線道路位置図



●完成した紫雲山大橋（１号橋）

●建設中の加賀野高架橋(２号橋)

※みやぎ県北高速幹線道路は，宮城県北部において東北自動車道と三陸自動車道を東西に結ぶ地域高規格道路であり，かつ，復興支援道路です。この道路のうち，Ⅱ期区間(中田工区：L=0.25km)とⅢ期区間(佐沼工区：L=3.75km)の建設について，宮城県の震災からの復旧・復興事業の円滑な進捗に寄与するため，高規格道路の建設経験が豊富な公社による技術支援として，平成 27 年度に県から業務を受託し現在に至っています。Ⅱ期区間は平成 30 年 12 月に完成し，残るⅢ期区間についても，早期完成を目指し，鋭意事業を進めてまいります。

■ 東日本大震災からの復旧・復興後の更なる県土の発展に貢献するため，新たな事業展開を検討していきます。

経営ビジョン・中期経営計画
（令和３年度～令和７年度）

令和３年５月２７日
宮城県道路公社